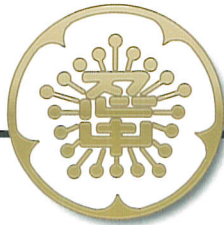


第189号
令和4年
7月19日発行



忍中PTA会報

PTAの目標

- 1、本校生徒の幸福を増進する。
- 2、学校教育、家庭教育のよりよい効果をあげるために協力する。
- 3、会員相互の教養の向上と親睦をはかる。
- 4、ひろく地域社会との連携のもとに、教育の向上をはかる。

教育目標

- 白梅精神の発展をめざし
- 根気よく心身を鍛える
 - 深く考えくふうする
 - 思いやりの心をもつ

発行/台東区立忍岡中学校PTA 台東区上野公園18-20 編集/PTA本部 責任者/PTA会長 小林 康仁



良識

今年度PTA会長を務めさせて頂きます、小林康仁と申します。どうぞよろしくお願ひします。

現在、新型コロナウイルス感染症により、日常や常識は



「正しい」ではなく「当たる」

コロナ禍の下で、学校の教育活動は「あの頃のように」から「今できることは」へと完全に移行しました。これは決して「諦め」ではなく、「中学校生活を少しでも充実したものに」という思いの表れです。さて、私たちが何か物事を行うときには、「準備」が必要となります。この「準備」が十分でない、良い結果が出るだろうかという「不安」が心の中で大きくなります。皆さんにも、このような「不安」が「良くない結果」に結び付いたという経験はあると思ひます。

「弓道」に「正射必中」とい

変化し、学校生活や行事などにも影響が出ています。

常識は変わっても、良識は変わらないと言いますが、PTA本部としても、良識をもち、子供たちの安全を考え、教育の機会が失われないように、役員一同、一丸となり頑張る

所存です。

活動としては、今年度も、常置委員会を設けず、本部役員十サポート隊となります。

皆様におかれましても、サポート隊への御参加など、御理解、御協力を何卒よろしくお願ひいたします。

PTA会長 小林 康仁

校長 平井 邦明

身の核としておくことが大切なのだと思ひます。

今後の感染状況は見通せませんが、「将来ある子供たちにとって、プラスになるかどうか？」も判断基準に加えて、教育活動を進めていきたいと考えています。保護者の皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。



入学式
4月7日(木)

体育大会

6月12日(日)



一年一組

コロナ禍での初めての体育大会。初めは、実行委員として上手く学年や学級のみんなをまとめられるかとても不安でした。しかし、先生から厳しく指導をうけ、上級生の立派な姿を見られたおかげで、私たち一年生も声を出すことや応援することなど、基本ができるようになりました。一年生として、まだまだなところもたくさんありますが、この体育大会で学んだ基本を日常でも生かして、少しでも上級生に追いつき、追い越したいです。



二年一組

私は各種目の競技中、応援席に行くことはありませんでした。しかし、自分が選抜リレーを走った時、応援席にいる生徒の声が枯れそうなくらい大きくなってびっくりしました。自分のためにこんなに応援してくれるのか、と温かい気持ちになりました。だから私も、クラスのために頑張ろうという気持ちで走りました。
この気持ちがクラスのみんなに伝わっているといいなと思います。



三年一組

私たち三年生にとって、全校生徒そろって体育大会を行うことができたのは初めてでした。台東リバーサイドスポーツセンター陸上競技場で行う体育大会は、最初で最後となりましたが、それだけに実行委員長として、下級生にしっかりと背中を見せられるよう、毎日精一杯練習を積んできました。全体を見て指示を出さないといけないところでは、他の実行委員も、一般生徒も協力してくれたことで、本当に助けられました。
当日、全学年が練習の成果を一生懸命発揮している姿を見て、私は心が弾み「実行委員長に立候補して本当に良かった。」と思いました。工藤先生の話にもあつたように、私たち三年生はある意味「初代だ!」と言われてきました。その「初代」の委員長を担ってよいのだろうかとずっと心配でしたが、いざ本番を迎えると、全学年が勝ち負けだけにこだわらず、全力で走り、応援できたからこそ、心から楽しめたのではないかと思います。
私は全校生徒のおかげで、立派に「初代」を務められたと思います。心から感謝しています。

三年一組

一昨年度と昨年度の三年生は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、延期をしても修学旅行に行くことができませんでした。今回、その先輩方の思いを背負い、私たちは修学旅行に行くことになりました。

一日目の奈良では、たくさん鹿に囲まれる中、班行動が始まりました。鹿せんべいを買って、鹿とたわむれるなど、奈良でしか味わえない貴重な体験をすることができました。二・三日目の京都では、各班で事前に考えたコースを周りました。予定していた場所に行けないというハプニングもありましたが、どの班もしっかり協力し、無事に終えることができました。

修学旅行は、私たちにとって最初で最後の宿泊行事でしたが、先輩方が考え抜いて決めてくれた約束事を全員で守り、全力で楽しむことができたと思います。

三年二組

今回の修学旅行は奈良・京都を巡る三日間の旅でした。事前の係決めやコース決めの際には一年生、二年生の時に行われた校外学習での経験を生かし、スムーズに決めることができました。

そして、当日は参加予定の生徒全員が無事に京都・奈良へと向け、出発することができました。バスや新幹線ではマナーを守り、京都・奈良の神社や仏閣からは日本独特の歴史や文化を感じることができました。

初めての宿泊行事で、自分は協力することの大切さを学びました。それは、分らないことがあった時に班員と相談し合い、解決することができたからです。

多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、自律から自立への精神を大切に今後も生活していきたいと思えます。

3年生 修学旅行

5月23日(月)~25日(水)





2年生
霧ヶ峰移動教室
6月20日(月)~23日(木)



二年一組

六月二十日から二十三日まで、私たちは霧ヶ峰移動教室に行きました。仲間と協力し、良い思い出になったと思います。しかし、良いことだけでなく、決めたはずのルールを守れない場面もありました。そのたびに注意を受け、みんなで見つめ直し、最終日には「忍岡中学校の二年生」として恥じない行動がとれたと思います。私たちに機会をくれた先生方や保護者の皆様に感謝をし、今回の経験を今後の生活に生かしていきたいです。



二年二組

今回は、中学生になって初めての宿泊行事でした。この四日間、いろいろな経験をする事ができました。登山では、羽目を外してしまつた人達がいきました。けれどその人は、列の先頭でみんなの荷物を持つてあげたり、励ましてあげたりと、その後も係活動などで輝いていました。「二人一人に長所と短所があり、助け合うことが大切だ。」という話が班長会でありました。このように考えられたことが、良い移動教室に繋がったのだと思いました。



二年三組

私は移動教室で二つのことを学びました。一つは、仲間の大切さです。険しい登山をしているときに仲間が支えてくれたおかげで登山を無事終えることができました。もう一つは、学年全体の団結力の大切さです。キャンプファイヤーでは、全体で場を盛り上げることでとても良い雰囲気になりました。これらのことを今後の行事や生活に生かしていきたいです。



学びの体験学習の中で得たことは、友達を想うことが大切ということですね。なぜなら、学びの体験学習の中で友達と意見が割れてしまつて、うまく連携をとることができない場面があつたからです。そこで、友達のことを想わなくてはと考え、友達と意見を合わせることで連携をとることができました。それにより、その後の活動は楽しくなりました。

今回の学びの体験学習では、友達を想う心を改めて実感することができました。そして、みんなで楽しく体験することができました。

今回の体験で学んだことを大切にして、今後の学校生活に生かしていきたいです。

一年一組

1年生
学びの体験学習
 —6月23日(木)—

学びの体験学習で、一つのフラフープを十一人の人差し指に乗せて、下げるといふゲームをしました。私はもちろんフラフープを下げようとしたのですが、私の気持ちとは裏腹にフラフープはどんどん上がつていきました。だから、誰かが上げているんじゃないの!?と思つてしまいました。けれど、フラフープが上がるのは、一人一人の小さな力が集まつた結果であり、皆を疑つてしまった罪悪感が私の心に残りました。

その後のゲームでは、フラフープのときの失敗を生かして、互いを信じて話し合うことができ、解決策を考えたため、一番に成功させることができました。皆との仲も深まり、学びにつなげられたので、よかったです。

一年二組



一年副担任

株式会社ソウルメイトの方々に来ていただき、アドベンチャープログラムを体験しました。これは、人によって感じ方や考え方が違うということを体験から学び、皆で目標を達成するために必要なことを考えるなどのきっかけを作り、個人やグループの成長を促す活動です。

活動の中で、時には意見や感情の対立もありましたが、グループ内での立ち位置を見直し、最後はクラスで連続縄跳びやボール運びを成功させていきました。普段の生活や行事にクラスや学年で向かつていく際に、協力する楽しさや、自分の居場所を作るきっかけにしてほしいです。



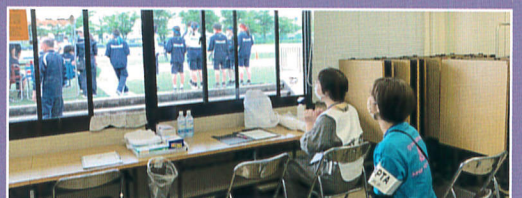
学校ブログ



皆さん、忍岡中学校ホームページの学校ブログは御覧になっていきますか？平井校長先生が毎日、日に何度も更新してくださっている学校ブログです。普段、保護者が見ることができない学校の様子や子供たちの姿を見ることが出来ます。毎日、子供たちを見守ってくださっている平井校長先生の温かいお人柄を感じることもできるブログです。ぜひチェックしてみてください！



PTAサポート隊



サポート隊の主な仕事は、学校公開の際の受付、体育大会や学習発表会などの行事の際のお手伝いです。コロナ禍により保護者による委員会を設置してないため、行事の都度、募集しています。毎年、保護者の皆様の負担を減らすように努めていますが、やはり保護者の皆様の力は不可欠です。

子供たちのためにも、今後とも尚一層の御協力を、よろしくお願いたします。

